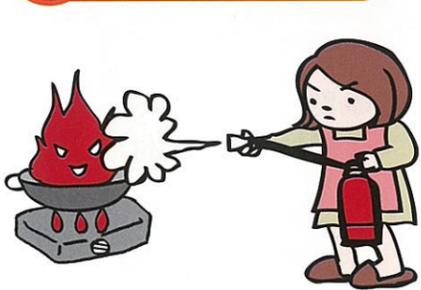


出火したら

① 通報 ② 初期消火 ③ 避難



- 大きな声で「火事だ！」と叫び、隣近所に知らせる。
- 声が出ない場合は、非常ベルや音の出るものをたたいて知らせる。
- 小さな火事でも必ず119番に通報する。



- 消火器や水の他にも、ぬらしたシーツやタオルなど身近なものも活用する。
- 油なべに水はかけない。また、油なべに近すぎる位置で消火器を使用すると、油が飛び散る危険性がある。



- 火が天井まで届いたら、すぐ避難する。
- 被害が広がらないように、燃えている部屋の窓・ドアを閉める。
- ぬれたハンカチ等を口鼻にあて、低い姿勢で避難する。

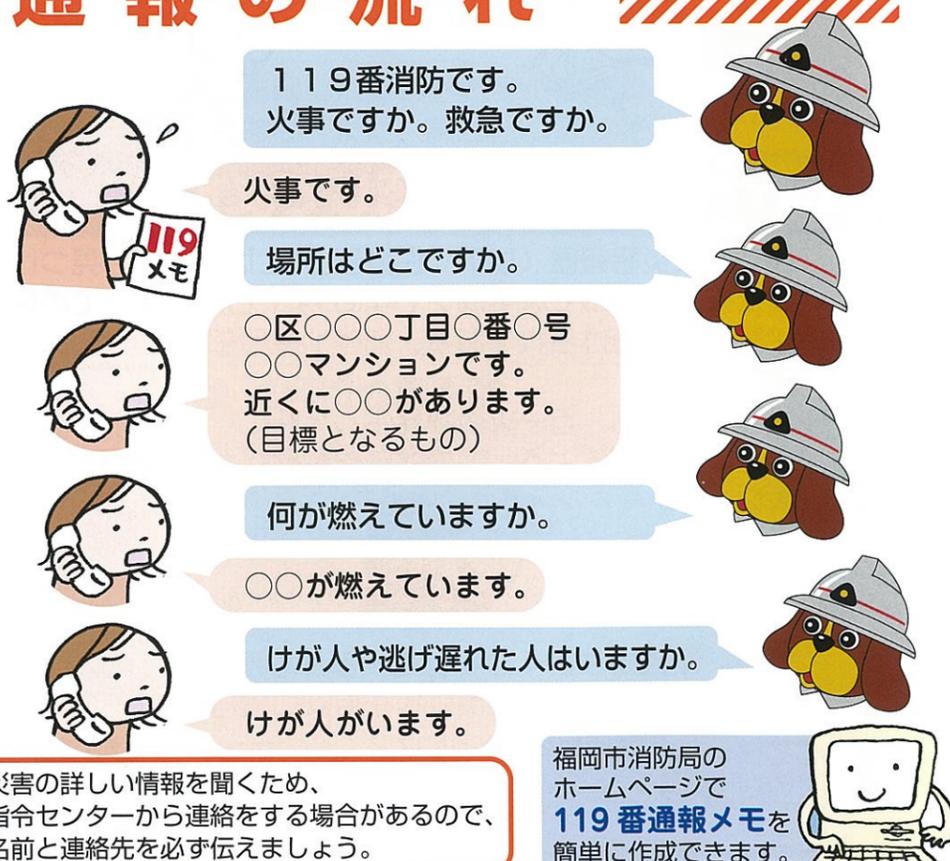
通報の流れ

119番通報

火事・救急

住所・目標

燃えているもの・患者の状態



消火器の使い方

消火器の使用手順は
ピ・ノ・キ・オ



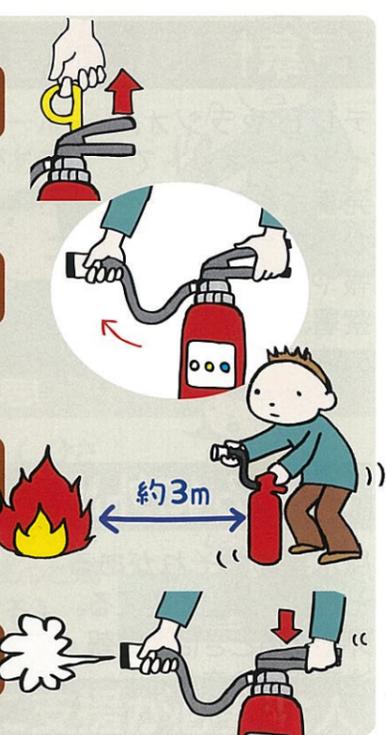
ファイ太くん

ピ ピンを抜く

ノ ノズルを持つ

キ 距離をとって

オ (レバーを) 押す



みんなでチェック

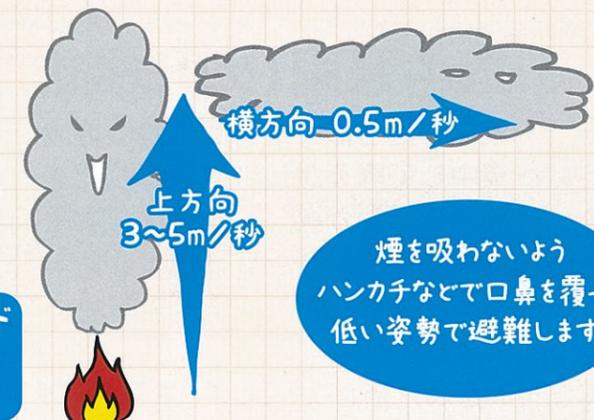
一酸化炭素(CO)

火災による煙は、一酸化炭素などの有毒ガスを多く含んでいます。一酸化炭素は無臭で、血中のヘモグロビンと結合しやすく(酸素の約250倍!!)、呼吸を妨げます。この煙を吸うと、数秒～数十秒で体が思うように動かず、意識を失い、最終的には死に至ります。火災そのものの被害はそれほど大きくないのに、死者が発生するのは、このためです。



煙のスピード

成人の歩くスピード
約1~1.2m/秒
(個人差あり)



煙を吸わないようハンカチなどで口鼻を覆って低い姿勢で避難します。

